
2026年2月12日

エア・カナダ、A350-1000を8機発注

エアバス（本社：仏トゥールーズ、最高経営責任者：ギヨム・フォーリ）は12日（仏トゥールーズ時間）、エア・カナダがA350-1000を8機確定発注したことを発表しました。これにより、同社の長距離路線フリートが更新されるとともに、エアバスのワイドボディ機に対する信頼がさらに明確になりました。なお、今回の発注は昨年11月の時点では、顧客名を非公開として記載されていました。

A350-1000がもたらす経済性と運航コストの削減は、エア・カナダに大きな優位性を提供します。最大9,000海里という業界最高水準の航続距離を誇る最新のワイドボディ機は、カナダから成長著しいインドや東南アジア、オーストラリアへの直行便運航を可能にし、同社のグローバルな事業展開の中核を担うことになります。

超長距離飛行での快適性を重視して設計されたA350-1000は、機内の快適性を向上させた「Airspace」を採用しており、定評あるエア・カナダの機内サービスをさらに進化させた空の旅を提供します。与圧と騒音レベルはあらゆる客室の中で最も低く抑えられており、長時間のフライトにおいても乗客のウェルビーイングを向上させます。

A350ファミリーは、最先端のテクノロジーと空力学を採用し、比類なき効率性と快適性を実現しています。最新世代のロールス・ロイス社製エンジンと軽量素材の使用により、前世代の競合機と比較して燃料消費と排出ガスを25%削減しています。

また、すべてのエアバス機と同様に、A350は持続可能な航空燃料（SAF）を最大50%搭載し運航することができます。エアバスは、2030年までにすべてのエアバス機を100%のSAFで運航することを目標としています。2026年1月末時点で、A350ファミリーは世界67社の顧客から1,500機以上の受注を獲得しています。

Newsroom

リリースに関するお問い合わせ先：エアバス・ジャパン株式会社

藤宗宇多子
03-5775-0133
utako.fujiso@airbus.com

野坂孝博
03-5775-0129
takahiro.nosaka@airbus.com

Follow us



If you wish to update your preferences to Airbus Communications, media@airbus.com
If you no longer wish to receive communications from Airbus, media@airbus.com